

総合計画の位置付け	第5章-基本施策1-施策1(計画的で均衡のあるまちづくりを推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 2款-1項-14目 / 臨時経費		
事業名	541	住居表示整備事業	
担当所属	自治人権推進課	事業期間	昭和47年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	住居表示管理システムによる住居表示台帳の管理、街区案内板の維持管理を行います。また、住居表示に関すること及び町名変更についての案件が生じた際に住居表示審議会を開催します。
事業の目的	住居表示管理システムを用いて住居表示台帳を適切に管理するとともに、住居表示実施区域の街区案内板等の管理・補充を行うことで、住みよい街づくりを目指します。
事業の効果	合理的でわかりやすい住所の表示と、法律により規定されている住居表示台帳の管理ができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	2,047	<ul style="list-style-type: none"> ・住居表示管理システムの保守 ・住居表示審議会の開催 ・住所表示板の維持管理のための補充
平成30年度	2,047	<ul style="list-style-type: none"> ・住居表示管理システムの保守 ・住居表示審議会の開催 ・住所表示板の維持管理のための補充
平成31年度	2,082	<ul style="list-style-type: none"> ・住居表示管理システムの保守 ・住居表示審議会の開催 ・住所表示板の維持管理のための補充
合計	6,176	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
住居表示審議会開催回数	1回	1回	1回
住居表示台帳異動件数	1,000件	1,000件	1,000件
住居表示板の購入件数	200枚	200枚	200枚
街区案内板の更新・改修数	2箇所	2箇所	2箇所
町名変更等の実施件数	0件	0件	0件
街区案内板の更新、改修率	5%	5%	5%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策1-施策1(計画的で均衡のあるまちづくりを推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-1目 / 経常経費		
事業名	730	都市計画調査研究事業	
担当所属	都市計画課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	都市計画の基礎データとなる、土地利用等の現況及び動向の調査を行います。また、都市計画図の印刷・販売等を通じて都市計画情報の提供を行います。
事業の目的	都市計画の決定変更内容に基づいて都市計画図の更新(印刷)等を行い、市民への都市計画の周知を図ります。
事業の効果	都市計画情報の提供を行い、周知を図ることで、市民に都市計画に対する確認・理解の機会を提供するとともに、意識の向上が図れます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	2,434	都市計画図印刷 都市計画 GIS システム保守点検
平成30年度	2,434	都市計画図印刷 都市計画 GIS システム保守点検
平成31年度	2,434	都市計画図印刷 都市計画 GIS システム保守点検
合計	7,302	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
都市計画図印刷枚数	900枚	900枚	900枚
用途地域等の確認、相談に関する窓口対応	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策1-施策1(計画的で均衡のあるまちづくりを推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-1目 / 臨時経費		
事業名	7586	都市計画推進事業	
担当所属	都市計画課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	土地利用の現況・動向に関する調査を踏まえて基本図を作成するとともに、計画的な土地利用のあり方について研究を進め、「都市計画に関する基本的な方針」の見直しや、まちづくり計画などの作成を行います。また、この方針に基づいて、計画的な土地利用の推進に向けた都市計画の決定・変更を行います。
事業の目的	社会情勢や土地利用の現況等を踏まえ、地域の実態に根差した都市計画の立案を通じて、計画的なまちづくりの実現を図ります。
事業の効果	計画的で住みやすいまちづくりを実現します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	4,479	<ul style="list-style-type: none"> ・都市マスタープランの管理・運用 ・白図印刷 ・立地適正化計画書等印刷
平成30年度	9,032	<ul style="list-style-type: none"> ・都市マスタープランの管理・運用、点検・修正業務 ・立地適正化計画の管理・運用、点検、都市マスへの組み込み等業務
平成31年度	9,032	<ul style="list-style-type: none"> ・都市マスタープランの管理・運用、点検・修正業務 ・立地適正化計画の管理・運用、点検、都市マスへの組み込み等業務
合計	22,543	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
都市マスタープランに基づく事業の進捗調査	1回	1回	1回
都市マスタープランの周知	1回	1回	1回
白地図の印刷	1回	—	—
都市マスタープランの適正な管理及び運用	—	見直し作業着手	見直し作業
歩いて暮らせるまちづくりの推進が必要と思う市民割合	79%	79%	79%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策1-施策2(地域の個性を活かした健全なまちづくりを推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-1目 / 経常経費		
事業名	299	宅地開発指導事業	
担当所属	市街地整備課	事業期間	昭和49年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「佐倉市開発行為等の規制に関する条例」、「佐倉市開発事業の手続及び基準に関する条例」に基づき、周辺環境に調和した優良で秩序ある宅地開発事業の施行を指導します。 ・社会情勢の変化等に応じての開発許可基準等の見直しを検討、実施します。 ・市街化調整区域内において定期的にパトロールを実施し、違反宅地開発等を防止するとともに、違反者に対する指導を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・宅地開発事業を指導することにより、無秩序な宅地開発による環境破壊を防止し、良好な居住環境と安全で快適な都市環境の形成を図ります。 ・開発許可基準等の見直しにより、生活環境の保全、地域活性化等の地域課題を土地利用の観点から解決し、市民ニーズに応えます。 ・市街化調整区域の違反建築物について、地域環境の保全、土地利用制限の公平性(法令遵守)等の観点から是正を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・秩序ある宅地開発の中で公共施設等が整備され、良好な都市環境の創出、保全を図る上で大きな役割を果たします。 ・開発許可基準等の見直しにより、地域課題への対処、地域の活性化に寄与します。 ・事業者への指導の徹底は、市の事務効率の向上につながります。 ・市街化調整区域での違反建築物の減少により、地域環境の保全が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	3,456	・宅地開発指導事務の実施等
平成30年度	3,456	・宅地開発指導事務の実施等
平成31年度	3,456	・宅地開発指導事務の実施等
合計	10,368	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
開発審査件数	適正に審査	適正に審査	適正に審査
開発許可から完了までの適正な指導、監督の割合	100%	100%	100%
違反宅地・建築物に対する現地確認回数	104回	104回	104回
開発許可件数	適正に審査し許可	適正に審査し許可	適正に審査し許可
違反宅地・建築物の是正件数	指導し是正させる	指導し是正させる	指導し是正させる

総合計画の位置付け	第5章-基本施策1-施策2(地域の個性を活かした健全なまちづくりを推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-2目 / 臨時経費		
事業名	7590	市街地整備支援事業	
担当所属	市街地整備課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	施行中の土地区画整理事業を支援し、事業の適正化と早期完了に資するとともに、新規の土地区画整理事業については佐倉市都市マスタープランに基づき、事業化の是非の検討を含め、計画段階からの的確な支援を行い、計画的な市街地形成を図ります。
事業の目的	土地区画整理事業に対して助成を行うことにより、土地所有者等の負担軽減を図るとともに、事業が促進されることで、良好な市街地の形成に資することを目的とします。
事業の効果	道路や公園、下水道などの公共施設の整備及び改善が実現され、住みたい、住み続けたいまちの基盤が形成されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	2,117	・(仮)江原台第二土地区画整理事業の設立認可に要する経費への助成
平成30年度	0	
平成31年度	0	
合計	2,117	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
市街地整備事業の相談・指導地区数	1地区	1地区	1地区
補助事業実施件数	1件	-	-
計画的な土地利用が図られていると思う市民割合	27%	30%	30%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策1-施策3(景観形成による愛着と誇りをもてるまちづくりを推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-1目 / 臨時経費		
事業名	7564	景観推進事業	
担当所属	都市計画課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・景観に対する意識の高揚と啓発を図りながら、地域の特性を活かした景観形成を推進します。 ・公共サイン計画に基づき設置した歩行者用案内板などの公共サインを維持管理し、必要に応じて修繕を実施します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・住んでいる人、訪れた人が、心地よさを感じることができる、地域の良さを実感することができる景観形成を推進します。 ・住民主体による地域の景観形成推進の取り組み支援などにより、地域の景観に対する意識の向上を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特性を活かした景観形成を図ることにより、住みやすい・住み続けたい住環境の創出や地域の活性化につながります。 ・住民の方や来訪者の方が、地域の魅力を感じることで、誇りや愛着がもてるまちとなります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	3,902	<ul style="list-style-type: none"> ・景観審議会開催 ・景観法に基づく届出対象行為の事前協議 ・景観計画の周知(ガイドライン等の印刷) ・車両系公共サインの点検 ・景観形成事業補助
平成30年度	3,226	<ul style="list-style-type: none"> ・景観審議会開催 ・景観法に基づく届出対象行為の事前協議 ・景観形成事業補助
平成31年度	3,225	<ul style="list-style-type: none"> ・景観審議会開催 ・景観法に基づく届出対象行為の事前協議 ・景観形成事業補助
合計	10,353	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
景観アドバイザー事前協議の開催回数	6回	12回	12回
景観が良好と感じる市民の割合	61%	62%	63%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策1-施策4(市民参加によるまちづくりを推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 / 臨時経費		
事業名	7560	地区計画推進事業	
担当所属	都市計画課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・住民主体の地区計画の支援を行うとともに、作成された原案を尊重しながら、都市計画決定手続きを行います。 ・決定済み地区計画の適正な運用管理を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地区単位のきめ細かいまちづくりに関するルールを策定を通じて、地区内の住環境への関心を高めるとともに、ルールの遵守による住環境の向上をはかります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・住環境の向上が図れます。 ・地区内の住環境への関心が高まり、地区への愛着が育まれます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	0	ホームページによる制度の周知 市民による住環境整備ルール作り(地区計画策定)支援 都市計画提案制度を用いた地区計画策定支援 等
平成30年度	0	ホームページによる制度の周知 市民による住環境整備ルール作り(地区計画策定)支援 都市計画提案制度を用いた地区計画策定支援 等
平成31年度	0	ホームページによる制度の周知 市民による住環境整備ルール作り(地区計画策定)支援 都市計画提案制度を用いた地区計画策定支援 等
合計	0	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
地区計画導入支援	1回	1回	1回
地区計画届出件数	230件	230件	230件
地区計画決定件数	20地区	20地区	20地区
良好な住環境ができていると思う市民割合	55%	55%	55%

総合計画の位置付け		第5章-基本施策2-施策1(良好な住宅・住環境の整備を推進します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 7款-4項-1目 / 臨時経費	
事業名	7675	住生活基本計画推進事業	
担当所属	建築住宅課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	今後想定される人口減少や少子高齢化においても活力ある市を目指すため、佐倉市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、佐倉市住生活基本計画の転入促進や転出抑制につながる住宅施策を推進し、下記の事業を行います。 1.佐倉市住生活基本計画推進検討会の開催 2.佐倉市空き家バンク事業の実施 3.佐倉市中古住宅リフォーム支援事業の実施 4.佐倉市近居・同居住替支援事業の実施 5.佐倉市団地再生モデル事業の実施
事業の目的	佐倉市空き家バンク事業及び佐倉市中古住宅リフォーム支援事業により、市内の空き家の利活用を促進させ、定住人口の維持・増加と地域の活性化を図ります。佐倉市近居・同居住替支援事業により、子育て世帯と親世帯が近居・同居し子育て支援と高齢者の見守りを同時に行うことで、定住人口の維持・増加を図ります。佐倉市団地再生モデル事業により、団地の活性化を図ります。
事業の効果	佐倉市住生活基本計画の施策が推進され、市民が互いに地域で支えあい、安全・安心に暮らせるような、良好な住生活の実現が図れます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	51,273	<ul style="list-style-type: none"> ・住生活基本計画推進検討会の開催 5回 ・中古住宅リフォームの支援 60件 ・近居・同居住替の支援 20件 ・戸建て賃貸住宅の家賃補助 20件 ・空き家バンク(賃貸登録物件)の活動支援 各5件 ・空き家バンク成約奨励金の支給 各10件 ・新婚生活支援 10件
平成30年度	56,073	<ul style="list-style-type: none"> ・住生活基本計画推進検討会の開催 5回 ・中古住宅リフォームの支援 60件 ・近居・同居住替の支援 20件 ・戸建て賃貸住宅の家賃補助 40件 ・空き家バンク(賃貸登録物件)の活動支援 各5件 ・空き家バンク成約奨励金の支給 各10件 ・新婚生活支援 10件
平成31年度	56,073	<ul style="list-style-type: none"> ・住生活基本計画推進検討会の開催 5回 ・中古住宅リフォームの支援 60件 ・近居・同居住替の支援 20件 ・戸建て賃貸住宅の家賃補助 40件 ・空き家バンク(賃貸登録物件)の活動支援 各5件 ・空き家バンク成約奨励金の支給 各10件 ・新婚生活支援 10件
合計	163,419	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
近居同居住替支援補助件数	20件	20件	20件
空き家バンク成約奨励補助件数	各10件	各10件	各10件

総合計画の位置付け	第5章-基本施策2-施策1(良好な住宅・住環境の整備を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-4項-2目 / 臨時経費		
事業名	7678	市営住宅修繕事業	
担当所属	建築住宅課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	既存市営住宅を維持管理するとともに、施設の長寿命化を図るため策定した佐倉市営住宅長寿命化計画に基づき、入居者の安全性、快適性の向上を図るため、風呂、トイレ等の水周りの改修工事等を実施していきます。
事業の目的	市営住宅の長寿命化により、維持管理費の縮減を図ります。また、入居者の安全性、快適性の確保を行います。
事業の効果	入居者の安全性・快適性が確保でき、また市営住宅の長寿命化とともにライフサイクルコストが縮減され、さらに効率的な維持管理が行えます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	6,840	非常照明灯修繕(藤沢住宅、大蛇住宅、堀の内住宅) ガス漏警報機交換(大蛇住宅) 住宅内部バリアフリー対策 風呂釜交換 市営住宅退去に伴うリフォーム
平成30年度	3,564	住宅内部バリアフリー対策 風呂釜交換 市営住宅退去に伴うリフォーム
平成31年度	3,564	住宅内部バリアフリー対策 風呂釜交換 市営住宅退去に伴うリフォーム
合計	13,968	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
退去に伴う住宅補修戸数	5戸	5戸	5戸
風呂釜交換戸数	3戸	3戸	3戸

総合計画の位置付け	第5章-基本施策2-施策1(良好な住宅・住環境の整備を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-4項-2目 / 臨時経費		
事業名	9305	市営住宅解体事業	
担当所属	建築住宅課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	昭和30年代に建設した市営住宅は、老朽化が顕著となっています。空き家となった市営住宅について、老朽化等により安全性が確保できないと判断された場合においては、火災や不法占拠等により周囲に迷惑をかける可能性があるなど管理上支障をきたすことから、解体処分します。
事業の目的	市営住宅を適正に管理するとともに、周辺住民の安全性を確保します。
事業の効果	安全性が確保でき、市営住宅の管理を適正に行うことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	8,241	木造住宅解体 市営住宅跡地実測図作成
平成30年度	0	
平成31年度	0	
合計	8,241	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
解体する市営住宅の戸数	1戸		
解体予定市営住宅解体率	15%	20%	25%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策2-施策2(適正な建築行政を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-1項-2目 / 経常経費		
事業名	862	建築審査及び指導事業	
担当所属	建築住宅課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	建築基準法、その他関係法令等により権限に属された事項について審査等をするために実施される「建築審査会、建築紛争調停委員会」に係る事務を行います。また、良好な居住環境の確保・保全するため、各種研修会・会議から建築等に関する情報を収集します。
事業の目的	住みやすいまちづくりを整備・保全していくには法令に基づく適正な審査・指導が不可欠であり、そのために各種審議会や委員会等の開催や情報収集などを随時行っていきます。
事業の効果	良好な住環境の確保及び保全が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	2,196	建築審査会の開催、専門知識の向上にむけた研修及び講習会の参加、建築確認審査時に設計者等の資格確認のためのシステム使用、構造審査に係る電子計算ソフトを使用します。
平成30年度	2,196	建築審査会の開催、専門知識の向上にむけた研修及び講習会の参加、建築確認審査時に設計者等の資格確認のためのシステム使用、構造審査に係る電子計算ソフトを使用します。
平成31年度	2,196	建築審査会の開催、専門知識の向上にむけた研修及び講習会の参加、建築確認審査時に設計者等の資格確認のためのシステム使用、構造審査に係る電子計算ソフトを使用します。
合計	6,588	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
違反建築物の指導件数	10件	10件	10件
違反建築の是正件数	4件	4件	4件
実完了検査率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策2-施策2(適正な建築行政を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-1項-2目 / 臨時経費		
事業名	7622	建築行政適正化推進事業	
担当所属	建築住宅課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	建築基準法上の道路、建物情報等を電子データ化するとともに、データを電子地図上で確認できるシステムを整備し、窓口での対応等に活用します。また、建築相談窓口の充実や建築審査基準等の公表を行います。
事業の目的	道路台帳や建築確認概要書を電子データ化することなどにより、建築物の調査等に係る問合せに対して、迅速な回答を行います。
事業の効果	建築物や建築基準法上の道路に関する情報を一元的に管理することができます。また、閲覧資料を提供するまでの時間及び書類の写しの交付時間の短縮や、関係課と連携することで情報提供のワンストップ化が図れます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	3,182	<ul style="list-style-type: none"> 指定道路台帳データ入力 保守(地図システム、建築確認管理システム) 建築相談窓口の充実 建築審査基準等の公表 建築基準法上の道路データの作成
平成30年度	330	<ul style="list-style-type: none"> 保守(地図システム、建築確認管理システム) 建築相談窓口の充実 建築審査基準等の公表 建築基準法上の道路データの作成
平成31年度	330	<ul style="list-style-type: none"> 保守(地図システム、建築確認管理システム) 建築相談窓口の充実 建築審査基準等の公表 建築基準法上の道路データの作成
合計	3,842	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
都市基盤情報の共有化	60%	70%	80%
1件あたりの窓口対応時間の短縮	10分	10分	10分

総合計画の位置付け		第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 7款-2項-6目 / 臨時経費		
事業名	79	橋梁維持事業		
担当所属		道路建設課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁長寿命化修繕計画による費用の削減、平準化を図りながら、適切な維持管理による点検調査、補修工事等を実施し、安全で安心して利用できる橋梁とします。 ・鉄道、高速道路等に架かる橋については、災害時の緊急輸送道路確保として、補強工事等を実施します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁の適切な維持管理を行うとともに、点検等の調査、維持、改修工事等を実施し、安全、安心して利用できることを目的とします。 ・橋梁長寿命化修繕計画により、計画的な補修工事を実施することにより、事業費を平準化しながら健全な管理をします。 ・鉄道、高速道路、国道などに架かる橋については、落橋防止、剥落防止等の補強工事を実施し、他の交通機関等への被害が及ばないように未然に防ぎます。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁長寿命化修繕計画により、計画的な維持管理をすることにより、事業費の削減とともに橋の延命措置ができます。また、計画的な補修工事を実施することにより、安全性が計れ、安心して通行ができます。 ・鉄道、高速道路等に架かる橋の剥落防止工事を実施することにより、緊急輸送道路としての機能確保に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	430,207	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁点検 47 橋 ・橋梁点検委託:NEXCO 2 橋、京成 1 橋、山万 1 橋 ・設計委託 12 橋 ・橋梁補修工事 寺崎陸橋、飯田橋、志津橋、鹿島川大橋、高岡橋、大蛇橋、上座跨線橋、岩名橋
平成30年度	319,558	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁点検 36 橋 ・工事委託 (JR) 寺崎陸橋 ・橋梁補修工事 無名橋、根崎橋、長割橋、長隈橋、六崎4号橋、熊野橋
平成31年度	430,473	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁点検委託(JR)1 橋 ・橋梁点検 2 橋 ・設計委託 11 橋 ・工事委託 (京成) 上座跨線橋 (NEXCO) 新林橋 ・橋梁長寿命化修繕計画策定 ・橋梁補修工事 文巻橋、今市橋、七曲橋、谷当橋、尾牛橋、城南橋
合計	1,180,238	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
整備箇所数	8 橋	7 橋	8 橋
橋梁点検数	51 橋	36 橋	3 橋
剥落防止、補修工事終了橋梁数	8 橋	7 橋	8 橋

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-3目 / 臨時経費		
事業名	297	3・4・5井野・酒々井線外1路線道路改良事業	
担当所属	道路建設課	事業期間	平成4年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市の東西を結ぶ主要幹線道路として事業認可を取得している区間(全長 1,146m)のうち、井野南土地区画整理区域内から市道 I-3 号線志津中学校脇までの区間(延長L=405m)を整備します。また、取得済の道路用地をパトロール・草刈等により適正に管理し、区域周辺住民の環境を維持します。 さらに、市道 I-3 号線の西側についても、八千代市の整備状況を勘案しながら整備します。
事業の目的	市内を東西方向に通る本路線の整備により円滑な交通処理、良好な市街地環境の形成、災害時の防災性の向上を図り、併せて佐倉市の東西方向の幹線道路である国道 296 号の慢性的交通渋滞の解消を図ります。また、取得済用地の適正な管理により、害虫の発生の抑制や不審者対策に寄与します。
事業の効果	佐倉市と八千代市を結ぶ幹線道路として、社会経済活動の促進及び交通アクセスの充実に寄与し、また、国道 296 号の交通渋滞の解消につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 29 年度	404,609	家屋事後調査委託 19 件 家屋補償額算定委託 19 件 橋梁上部工工事(継続) 道路改良工事 L=405m 用地買収 A=145 m ² 用地測量(ガス道路西側) 橋梁工事作業用地の借地料
平成 30 年度	179,327	家屋補償費 19 件 道路台帳作成委託 L=405m 道路予備設計業務委託(加賀清水工区) 物件調査 用地買収 A=1,500 m ² 補償費
平成 31 年度	100,997	道路改良工事 L=200m 物件調査 4 件 用地買収 A=30 m ² 補償費
合計	684,933	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
事業実施内容	上部工(架設)・道路改良	予備設計	道路改良工事
道路用地買収面積	145 m ²	1,500 m ²	30 m ²
整備延長	L=405m	—	L=200m
道路の供用開始延長	L=405m	—	L=200m

総合計画の位置付け		第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 7款-2項-2目 / 経常経費		
事業名	592	道路維持管理事業		
担当所属	道路維持課	事業期間	平成28年度～平成31年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市が管理する市道は、車両の大型化、交通量の増加などにより、道路の陥没・ひびわれ・破損・わだち掘れ・振動被害が年々増加しています。このため、交通の安全と円滑を図るため、市道及び法定外道路に関する道路施設(交通安全施設は除く)の維持・補修等の管理を行い、道路環境の確保に努めます。
事業の目的	道路の陥没・ひびわれ・破損・わだち掘れ等を解消することにより、振動等を抑制します。また、交通事故防止に寄与します。
事業の効果	道路の維持管理を行うことにより、大雨時の災害防止、交通の安全確保のほか、生活環境を確保します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	193,912	道路の維持管理として、日常的な維持補修を通年実施します。
平成30年度	193,912	道路の維持管理として、日常的な維持補修を通年実施します。
平成31年度	193,912	道路の維持管理として、日常的な維持補修を通年実施します。
合計	581,736	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
要望箇所の現地確認件数(交通安全施設を除く)	1,400件	1,400件	1,400件
補修件数	1,400件	1,400件	1,400件
要望に対する実施比率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-3目 / 臨時経費		
事業名	593	幹線道路整備事業	
担当所属	道路建設課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	I・II級幹線道路の拡幅改良等を行い、通学児童を含む社会的交通弱者等をはじめ、道路通行の安全性を確保し、国県道、都市計画道路を軸とした道路体系を早期に確立します。
事業の目的	現状の道路網を踏まえ、アクセス性の向上や渋滞解消などに対応するため、幹線道路の車道拡幅整備や歩道整備を行い、市民生活の安心、安全、快適性の向上を図りながら、国県道、都市計画道路を軸とした道路網の構築に努めます。
事業の効果	歩道整備や道路拡幅により道路利用者の安全性や快適性の向上が図られるとともに、幹線道路網を整備することにより交通渋滞の緩和や交通事故削減を図ります。また、アクセス性が向上することで地域間交流が拡大し地域経済の活性化が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	176,760	工事: 臼井田 I-42 号線踏切歩行帯整備、直弥 I-35 号線道路改良、城内町 II-14 号線土留設置、内田 I-38 号線道路改良 委託: 臼井田 I-42 号線道路台帳作成、飯野 II-31 号線用地測量、臼井田 3-107 号線道路予備設計、上志津 II-25 号線電線共同溝台帳作成、羽鳥 I-17 号線用地測量、小竹 I-4 号線路線測量、矢橋 I-11 号線交差点改修設計、交通量調査9ヶ所
平成30年度	234,324	工事: 直弥 I-35 号線道路改良、城内町 II-14 号線土留設置、内田 I-38 号線道路改良、矢橋 I-11 号線交差点改良 委託: 上志津 I-43 号線道路詳細設計、飯野 II-31 号線用地測量、自転車通行帯詳細設計、小竹 I-4 号線道路詳細設計、都市計画道路見直業務、交通量調査5ヶ所 用地補償: 羽鳥 I-17 号線用地・補償、飯野 II-31 号線用地・補償
平成31年度	201,131	工事: 直弥 I-35 号線道路改良、城内町 II-14 号線土留設置、自転車通行帯整備 委託: 上志津 I-43 号線用地測量、小竹 I-4 号線用地測量、下勝田 I-31 号線道路詳細設計、八木 I-31 号線道路詳細設計、高崎 I-31 号線路線測量、飯田 I-21 号線路線測量、交通量調査4ヶ所 用地補償: 飯野 II-31 号線用地・補償、羽鳥 I-17 号線用地・補償
合計	612,215	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
道路用地取得	—	2,266 m ²	2,402 m ²
整備実施路線数	4路線	4路線	3路線
幹線道路などの整備について良くなったと感じる市民の割合	50%	50%	50%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-3目 / 臨時経費		
事業名	7289	岩富・寺崎線道路改良事業(市道 I - 23号線)	
担当所属	道路建設課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	都市計画道路岩富・寺崎線の山王～岩富区間の整備を進めます。
事業の目的	主要幹線道路である都市計画道路 岩富・寺崎線を延伸整備することにより、市内と国道51号の交通アクセスの向上を図ります。
事業の効果	市の南北幹線道路である岩富・寺崎線の延伸整備により、交通アクセスの向上を図り、市民生活の利便性、産業振興などが得られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	193,694	委託:用地測量、道路等境界確定箇所杭設置、登記委託、物件調査 用地・補償:用地買収、補償費
平成30年度	162,953	委託:用地測量、文化財調査、道路等境界確定箇所杭設置、道路等境界確定杭設置、登記委託、物件調査、 用地・補償:用地買収、補償費
平成31年度	142,438	委託:文化財調査、道路等境界確定箇所杭設置、登記委託料、物件調査 用地・補償:用地買収、補償費
合計	499,085	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
道路整備に関する作業	用地測量 用地買収	用地測量 文化財調査 用地買収	文化財調査 用地買収
幹線道路などの整備について、よくなったと感じる市民の割合	50%	50%	50%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-2目 / 臨時経費		
事業名	7390	道路改修事業	
担当所属	道路維持課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市道の維持・補修について、軽微な維持管理では対応できない広範囲にわたる道路の破損等については、大規模な補修工事を計画的に実施し、安全な道路の利用に供します。
事業の目的	市道は交通量の増加に伴い、道路の破損が進行することにより、通行の安全が損なわれるなどの問題が生じるため、計画的に改修整備を進めます。
事業の効果	交通の安全確保のほか、災害防止や生活環境の確保等の効果に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	358,647	FWD調査委託 L=3,230m 道路改修延長 L=4,180m 太田Ⅰ-33号線、下志津Ⅰ-9号線 西志津Ⅰ-41号線、飯塚Ⅰ-38号線、畔田Ⅰ-14号線、飯野Ⅰ-18号線、宮ノ台2-798号線外(歩道)、臼井台Ⅰ-5号線(改良)、鹿島干拓1-517号線
平成30年度	334,881	FWD調査委託 L=3,130m トンネル点検 1箇所 道路改修延長 L=3,230m 王子台Ⅰ-9号線、下志津Ⅱ-5号線、大篠塚4-102号線、西志津Ⅱ-30号線、岩富町Ⅰ-38号線、畔田Ⅰ-13号線、鎗木町Ⅰ-24号線、ユーカリが丘2-177号線(歩車道)、臼井台Ⅰ-5号線(改良)
平成31年度	356,736	FWD調査委託 L=3,000m 路面性状調査 L=150km 道路改修延長 L=3,740m 山王Ⅰ-33号線、直弥Ⅱ-18号線、ユーカリが丘Ⅰ-39号線、下志津Ⅰ-13号線、新臼井田Ⅰ-9号線、ユーカリが丘2-799号線
合計	1,050,264	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
整備延長	4,180m	3,230m	3,740m
補修調査箇所	9箇所	9箇所	6箇所
事業状況	4,180m	3,230m	3,740m

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-3目 / 臨時経費		
事業名	7403	寺崎・石川線外2路線道路改良事業	
担当所属	道路建設課	事業期間	平成24年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市根郷地区の幹線道路網の体系的な整備や渋滞解消のため、都市計画道路太田高岡線、寺崎石川線と市道I-30号線の延伸整備を行います。
事業の目的	佐倉市根郷地区の幹線道路網の体系的な整備をすることにより、国道296号及び主要地方道佐倉印西線の交通量分散を図ります。
事業の効果	佐倉市根郷地区の幹線道路網の体系的な整備が図れ、移動時間の短縮、交通渋滞の緩和が図れます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	23,721	委託:用地測量委託(市街化区域)
平成30年度	40,025	委託:用地測量委託(調整区域)
平成31年度	17,337	委託:物件調査、用地境界杭埋設
合計	81,083	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
道路整備に関する作業	用地測量	用地測量	物件調査
幹線道路などの整備について良くなったと感じる市民の割合	50%	50%	50%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-3目 / 臨時経費		
事業名	7522	生活道路整備事業	
担当所属	道路維持課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	生活道路の拡幅改良や歩道整備等を行い、通学児童を含む社会的交通弱者等をはじめ、道路通行の安全性を確保します。
事業の目的	老朽化や破損の著しい道路等の改修整備を計画的に実施し、安心、安全、快適性の向上を図ります。
事業の効果	道路改修等により通行機能の確保と、市民生活の安全性や快適性の向上が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	70,520	委託:馬渡4-132号線測量、宮小路町1-27号線測量、直弥5-109号線用地測量 工事:井野2-261号線歩道整備、六崎4-438号線土留設置、上志津2-262号線排水、八木5-70号線排水、臼井963地先排水、 補償:電柱移設
平成30年度	76,150	委託:西御門6-104号線測量、土浮1-465号線測量、下志津2-470号線測量、直弥5-109号線登記 工事:井野地先排水、生谷7-342号線排水、下志津2-513号線排水、下志津2-490号線排水、宮小路町1-27号線道路改良、 補償:電柱移設
平成31年度	62,591	委託:上志津原2-696号線測量、土浮1-462号線測量、直弥5-109号線登記 工事:直弥5-109号線道路、馬渡4-132号線排水、西御門6-104号線排水、土浮1-465号線排水、下志津2-470号線排水、岩富6-22号線排水 補償:電柱移設
合計	209,261	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
測量、設計箇所数	3箇所	3箇所	2箇所
整備箇所数	5箇所	5箇所	6箇所
整備延長	822m	740m	829m

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-3目 / 臨時経費		
事業名	8044	上座・青菅線道路改良事業	
担当所属	道路建設課	事業期間	平成24年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	地域の幹線道路網の体系的な整備や地域の慢性的な交通渋滞の緩和を図るため、千葉県が進めている国道296号バイパス整備に併せ、都市計画道路上座青菅線の整備を行います。
事業の目的	本路線を整備することにより、地域の幹線道路網の体系的な整備や地域の慢性的な交通渋滞の緩和を図るため、交差点改良工事を進めます。
事業の効果	千葉県が進めている国道296号バイパスと、本路線整備を並行して進めることにより、市内より八千代市へ結ぶ道路として、社会経済の促進及び交通アクセスの体系を充実させます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	476	草刈委託料 1,500 m ² ×年2回
平成30年度	476	草刈委託料 1,500 m ² ×年2回
平成31年度	476	草刈委託料 1,500 m ² ×年2回
合計	1,428	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
道路用地取得済割合	100%	100%	100%
国道296号バイパス整備 県事業の進捗	進捗確認	進捗確認	進捗確認
道路用地の維持管理	草刈業務	草刈業務	草刈業務

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-1目 / 経常経費		
事業名	9306	道路用地管理事業	
担当所属	土木管理課	事業期間	平成29年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	民間開発に伴う道路の帰属や市発注事業による道路の新設、廃止、拡幅について、市道の認定、路線の変更、廃止等を行っております。道路状況の変化に即し、道路台帳を整備し適切な道路管理を行います。
事業の目的	道路台帳を整備することにより、道路の基礎的事項を総括して把握する事が出来、道路の整備、維持管理に活用することが出来ます。
事業の効果	道路台帳を整備し、施設の効率的かつ有効的に維持管理を行い市民サービスの向上をはかります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	9,961	道路台帳更新業務(現地測量含む)
平成30年度	9,961	道路台帳更新業務(現地測量含む)
平成31年度	9,961	道路台帳更新業務(現地測量含む)
合計	29,883	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
道路台帳整備延長	10km	10km	10km
道路台帳整備路線数	100路線	100路線	100路線

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-1目 / 経常経費		
事業名	9307	道路境界確定事業	
担当所属	土木河川課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市道及び法定外公共物（道路、水路）の境界未確定箇所について、境界確定を進め、確定箇所について境界標の埋設や区域線図を作成し、適切な道路管理を行います。
事業の目的	道路、水路を適切に管理するため、境界未確定部分の解消を図ります。境界確定により道路等の損傷が発生した場合など速やかに対応することができます。また、道路の適正な維持管理をすることにより、快適な市民生活に寄与します。
事業の効果	市道及び法定外公共物（道路・水路）の適正な管理が図れます。また、道路、水路の適切な機能管理に資するとともに、隣接する土地所有者が建築確認申請や土地の売買、分筆登記など必要な場合に境界の確認ができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	38,855	<ul style="list-style-type: none"> 境界確定申請を受け境界確定協議を実施します。 道路境界確定業務委託 境界杭埋設及び道路区域線図作成等の業務委託など
平成30年度	38,855	<ul style="list-style-type: none"> 境界確定申請を受け境界確定協議を実施します。 道路境界確定業務委託 境界杭埋設及び道路区域線図作成等の業務委託など
平成31年度	38,855	<ul style="list-style-type: none"> 境界確定申請を受け境界確定協議を実施します。 道路境界確定業務委託 境界杭埋設及び道路区域線図作成等の業務委託など
合計	116,565	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
申請件数	境界確定申請件数	境界確定申請件数	境界確定申請件数
境界杭埋設及び道路区域線図作成等委託件数	55件	55件	55件
成立件数	境界確定成立件数	境界確定成立件数	境界確定成立件数
確定率	70%	70%	70%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-1目 / 経常経費		
事業名	9308	市道・法定外公共物管理事業	
担当所属	土木管理課	事業期間	昭和23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	法定外公共物(道路、水路)の用地管理や境界確定を行うにあたって、現状を把握するためシステムを活用します。 常に活用できるようにコンピュータシステムの管理を行います。
事業の目的	法定外公共物(道路、水路)に関するデータをコンピュータに格納し、必要なデータを瞬時に取り出すことができ情報提供や適正な維持管理に役立ちます。
事業の効果	コンピュータから必要とする該当データを瞬時に取り出すことができるので、情報提供や管理上必要な措置が迅速に行うことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	873	法定外公共物(道路・水路)に係るデータをコンピュータで管理し、必要な時に該当データを瞬時に取り出し、照会等に対する情報提供や管理上必要な情報を提供します。 法定外公共物管理システムの保守・管理をします。
平成30年度	873	法定外公共物(道路・水路)に係るデータをコンピュータで管理し、必要な時に該当データを瞬時に取り出し、照会等に対する情報提供や管理上必要な情報を提供します。 法定外公共物管理システムの保守・管理をします。
平成31年度	873	法定外公共物(道路・水路)に係るデータをコンピュータで管理し、必要な時に該当データを瞬時に取り出し、照会等に対する情報提供や管理上必要な情報を提供します。 法定外公共物管理システムの保守・管理をします。
合計	2,619	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
法定外公共物データ管理	1,730 km	1,730 km	1,730 km
法定外公共物管理システムの管理	システムの保守管理	システムの保守管理	システムの保守管理
データ管理と効率的な活用	現状把握を行う	現状把握を行う	現状把握を行う

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-2目 / 臨時経費		
事業名	10495	駅前広場整備事業	
担当所属	道路維持課	事業期間	平成25年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市で管理しているJR佐倉駅の北口、南口、京成佐倉駅の北口、南口、臼井駅の北口、南口、ユーカリが丘駅の北口、南口、志津駅の南口の9か所の駅前広場の整備を実施します。また、JR佐倉駅の北口、南口、ユーカリが丘駅の北口、南口のエレベータの防災対策を実施します。
事業の目的	駅前広場の利用者に安全性と憩いの場を提供します。
事業の効果	駅前広場の利用者の安全性が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	2,310	京成ユーカリが丘駅北口の 에스カラーターの降車板交換をします。
平成30年度	0	
平成31年度	0	
合計	2,310	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
エレベータの防災対策済基数	4基	4基	4基
駅前広場の昇降機改修数	1箇所	—	—
エレベータの防災対策率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策2(交通危険箇所の安全対策を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-1項-1目 / 経常経費		
事業名	9315	街灯補助事業	
担当所属	道路維持課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	自治会等が設置・管理する街灯に係る経費の一部を助成します。
事業の目的	街灯補助金交付規則が施行される以前は、街灯は開発業者等が施設を設置し、地元へ管理移管していたため、電気料金等は全てが地域住民の負担となっていました。この負担の軽減を図り新たに設置する街灯や、修繕する街灯が推進されることにより、市民生活の安全・安心を確保します。
事業の効果	街灯の管理等が行き届くことにより街中の照明が確保され、住みやすく安全で快適な街となります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	7,628	自治会管理街灯への助成など
平成30年度	7,628	自治会管理街灯への助成など
平成31年度	7,628	自治会管理街灯への助成など
合計	22,884	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
街灯設置の助成団体数	30団体	30団体	30団体
街灯修繕の助成数	45灯	45灯	45灯
新規街灯設置数	20灯	20灯	20灯
自治会により適正に管理された街灯数	2,300灯	2,300灯	2,300灯

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策2(交通危険箇所の安全対策を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-1項-1目 / 経常経費		
事業名	9316	交通安全施設維持管理事業	
担当所属	道路維持課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	駅の昇降機設備の保守点検、ガードレール・道路反射鏡・街灯等の設置及び維持補修とセンターライン等の区画線の補修を行います。
事業の目的	交通安全、歩行者安全等の確保のため、街灯、道路反射鏡、警戒標識や路面標示の設置、あるいは維持管理により、交通事故の防止と交通安全の促進を図ります。また、駅に設置されているエレベーターやエスカレーター等の保守点検を行うことにより、駅利用者の安全と利便性の向上を図ります。
事業の効果	交通事故の防止を図ると共に市民の安全性をより向上させます。また駅利用者の利便性が向上し、安全で住みやすい快適なまちづくりに寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	98,989	機器保守点検(ユーカリが丘・JR佐倉駅) 3箇所 安全施設維持補修工事(街灯・区画線など) 150箇所 安全施設設置工事(街灯・区画線など) 30箇所
平成30年度	98,989	機器保守点検(ユーカリが丘・JR佐倉駅) 3箇所 安全施設維持補修工事(街灯・区画線など) 150箇所 安全施設設置工事(街灯・区画線など) 30箇所
平成31年度	98,989	機器保守点検(ユーカリが丘・JR佐倉駅) 3箇所 安全施設維持補修工事(街灯・区画線など) 150箇所 安全施設設置工事(街灯・区画線など) 30箇所
合計	296,967	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
街灯補修件数	100件	100件	100件
カーブミラー設置数	50基	50基	50基

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策2(交通危険箇所の安全対策を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-1項-1目 / 臨時経費		
事業名	9317	交通安全施設整備事業	
担当所属	道路維持課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	交通安全、歩行者安全等に資するため、必要に応じ、街灯、道路反射鏡、警戒標識、ガードレール及び区画線等を整備します。
事業の目的	車両、歩行者等の通行の安全を確保するため、安全施設等を整備し交通安全の促進を図ります。
事業の効果	道路の安全を確保することにより、交通事故の防止を図るとともに、市民の安全性をより向上させます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	5,732	区画線補修延長 3,400m ユーカーが丘2-224号線、臼井Ⅱ-6号線、染井野7-293号線外、坂戸Ⅰ-36号線、稲荷台3-269号線外、大崎台4-609号線、青菅Ⅰ-2号線
平成30年度	6,440	区画線補修延長 3,230m 八幡台3-150号線、鎗木町Ⅰ-27号線、染井野7-187号線、井野2-261号線、内田Ⅰ-38号線、大作4-597号線、大作4-598号線
平成31年度	6,692	区画線補修延長 3,580m 鎗木町4-1号線、染井野7-309号線、西志津Ⅱ-30号線、大作4-596号線、岩富6-259号線、王子台3-310号線、城4-67号線
合計	18,864	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
区画線整備箇所数	7箇所	7箇所	7箇所
区画線設置延長	3,400m	3,230m	3,580m

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策2(交通危険箇所の安全対策を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-1項-1目 / 臨時経費		
事業名	11794	市管理街灯 LED 化事業	
担当所属	道路維持課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市管理の街灯(道路照明、防犯灯等)について、LED照明ではないものをLED照明に変更します。また、自治会管理街灯約15,600灯について、市への移管を推進し自治会等の電気料金の負担軽減を行い、LED照明に変更します。
事業の目的	電気料金の節減と低炭素社会への貢献をします。
事業の効果	電気料金の高騰が続いており、市管理街灯のLED化を図ることにより、電気料金や維持管理費等に要する経費が節減でき、施設の更新事業費を上回る削減効果が期待できます。 なお、支柱の補修工事を実施することにより、転倒等の事故防止を図ることができ、市民の安心、安全に貢献できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	146,300	自治会管理移管街灯LED化工事(2ヶ年継続)
平成30年度	146,300	自治会管理移管街灯LED化工事(2ヶ年継続)
平成31年度	0	
合計	292,600	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
街灯のLED化累計数	10,100灯	19,400灯	19,400灯
街灯のLED化率	52%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策3(地域にあった交通手段を確保します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 2款-1項-11目 / 臨時経費		
事業名	9335	公共交通計画推進事業	
担当所属	都市計画課	事業期間	平成22年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	望ましい公共交通網の形成を実現するため、地域公共交通網形成計画の作成や見直しを行います。また、コミュニティバスの導入やバス事業者との連携による、市内全域の公共交通の充実について検討します。
事業の目的	交通空白地域の解消と公共交通ネットワークの充実を目指します。
事業の効果	地域の移動手段が確保されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	149	・地域公共交通会議開催 3回
平成30年度	149	・地域公共交通会議開催 3回
平成31年度	149	・地域公共交通会議開催 3回
合計	447	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
佐倉市地域公共交通会議の開催数	3回	3回	3回
公共交通が使用しやすいと思う市民の割合	33.0%	34.0%	35.0%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策3(地域にあった交通手段を確保します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 2款-1項-11目 / 臨時経費		
事業名	9336	地域公共交通対策事業	
担当所属	都市計画課	事業期間	平成14年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市地域公共交通網形成計画に基づき、主に既存の公共交通の利用が困難な交通空白地域において、移動手段を確保するため、コミュニティバス等を運行します。
事業の目的	コミュニティバス等の運行により、交通空白地域を解消します。
事業の効果	地域の移動手段が確保されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	49,256	<ul style="list-style-type: none"> ・内郷地区循環バスの運行 ・南部地域デマンド交通の運行 ・コミュニティバス実証運行 3ルート ・京成佐倉駅北口 循環バスバス停上屋設置工事
平成30年度	91,915	<ul style="list-style-type: none"> ・内郷地区循環バスの運行 ・南部地域デマンド交通の運行 ・コミュニティバス運行 3ルート
平成31年度	94,440	<ul style="list-style-type: none"> ・内郷地区循環バスの運行 ・南部地域デマンド交通の運行 ・コミュニティバス運行 3ルート
合計	235,611	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
コミュニティバス利用者数	63,600人	82,800人	82,800人
デマンド交通運行地区数	2地区	2地区	2地区
コミュニティバス運行路線数	5路線	5路線	5路線
交通空白地域の移動手段の確保	7地区	7地区	7地区

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策4(公共交通機関への要望及び支援を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 2款-1項-11目 / 臨時経費		
事業名	9338	公共交通生活路線維持事業	
担当所属	都市計画課	事業期間	平成16年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	既存バス路線を維持するため、バス事業者に対して運行経費の助成を行います。
事業の目的	バス事業者の企業努力だけでは存続が困難なバス路線を維持することにより、地域の交通手段を確保します。
事業の効果	運行経費を補助することにより、バス路線が維持されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	6,000	和田地区、弥富地区のバス路線2路線4区間への助成
平成30年度	6,000	和田地区、弥富地区のバス路線2路線4区間への助成
平成31年度	6,000	和田地区、弥富地区のバス路線2路線4区間への助成
合計	18,000	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
補助区間数	4区間	4区間	4区間
既存バス路線の維持	2路線	2路線	2路線

総合計画の位置付け	第5章-基本施策4-施策1(安全で安定した給水を確保します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 4款-3項-1目 / 臨時経費		
事業名	7604	水源確保事業	
担当所属	企画政策課	事業期間	昭和57年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	上水道水源の確保を図るため、印旛郡市広域市町村圏事務組合が実施する印旛広域水道用水供給事業に対して、出資金及び負担金を支出します。 印旛広域水道用水供給事業計画:平成22年度一日最大供給水量166,700立方メートル (うち佐倉市48,120立方メートル) 水源:奈良俣ダム(完成)、霞ヶ浦導水、ハツ場ダム
事業の目的	佐倉市で利用する上水道水源を確保し、市民に安定した水の供給を図ります。
事業の効果	印旛広域水道用水供給事業により、上水道の水源確保及び長期安定供給化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	69,443	市民に安全な水を安定的に供給するため、印旛郡市広域市町村圏事務組合が所掌する印旛広域水道用水供給事業に出資等を行います。
平成30年度	83,603	市民に安全な水を安定的に供給するため、印旛郡市広域市町村圏事務組合が所掌する印旛広域水道用水供給事業に出資等を行います。
平成31年度	83,603	市民に安全な水を安定的に供給するため、印旛広域市町村圏事務組合が所掌する印旛広域水道用水供給事業に出資等を行います。
合計	236,649	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
給水日数	365日	365日	366日
一日最大受水量(計画)	19,500 m ³ /日	19,500 m ³ /日	19,500 m ³ /日

総合計画の位置付け		第5章-基本施策4-施策1(安全で安定した給水を確保します)		
会計 / 区分		水道事業会計 / 臨時経費		
事業名	9318	受水事業		
担当所属		維持管理課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	安定した水道水の供給を行うため、印旛広域水道用水供給事業より、必要量の浄水を受水します。
事業の目的	現在、地下水約63%、表流水約37%の割合で水道水をお配りしていますが、地下水では足りない分について、印旛広域水道用水供給事業より浄水を受水し、市民に対し、安心して利用できる安定した水道水の供給に努めます。
事業の効果	地下水と印旛広域水道用水供給事業からの受水のバランスを考え、必要量を受水することにより、市民への安定した水道水を供給することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	1,255,521	印旛広域水道用水供給事業からの受水を行います。 日当り受水量 19,500m ³
平成30年度	1,226,805	印旛広域水道用水供給事業からの受水を行います。 日当り受水量 19,000m ³
平成31年度	1,171,348	印旛広域水道用水供給事業からの受水を行います。 日当り受水量 18,000m ³
合計	3,653,674	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
受水量	19,500m ³ /日	19,000m ³ /日	18,000m ³ /日
受水量の計画と実績の割合	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策4-施策1(安全で安定した給水を確保します)		
会計 / 区分	水道事業会計 / 臨時経費		
事業名	9319	浄水場設備修繕・更新事業	
担当所属	維持管理課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	水道水の安定供給を行うため、電気設備の改修、緊急遮断弁の更新、監視設備の改修等を行います。
事業の目的	上水道施設である地下水源、浄水場等の大規模な改修、修繕を行うことにより、施設の長寿命化を図り、市民への安全な水道水を安定して供給します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・通常時はもとより、災害発生時においても、安全な水道水を安定して供給できます。 ・計画的、効率的に更新を行なう事により、安定した水の供給が図れます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	146,880	上座浄水場緊急遮断弁更新工事 等
平成30年度	157,000	南部浄水場緊急遮断弁更新工事 南部浄水場監視設備更新工事 等
平成31年度	103,000	志津浄水場緊急遮断弁等改修工事 上座浄水場監視設備更新工事 等
合計	406,880	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
改修施設数	3施設	2施設	2施設
施設改修累計数	23施設	25施設	27施設

総合計画の位置付け		第5章-基本施策4-施策1(安全で安定した給水を確保します)		
会計 / 区分		水道事業会計 / 臨時経費		
事業名	9320	水質管理事業		
担当所属		維持管理課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	安全で良質な水道水を供給するため、水質検査を実施します。また、濁り水等の発生を抑制するため、定期的に配水管の洗浄を実施します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・水質検査を実施し、水道水に適した安全な水を供給します。 ・配水管洗浄を定期的に行うことにより、濁り水の発生を未然に防ぎ、水道水が使用出来ないことにより日常生活に支障をきたすなどの被害軽減を図ります。
事業の効果	水質検査、配水管洗浄を行うことにより、安心して上水道を利用することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	9,234	水道法に基づく水質検査を実施します。また、濁水対策として、配水管の洗浄を実施します。
平成30年度	10,283	水道法に基づく水質検査を実施します。また、濁水対策として、配水管の洗浄を実施します。
平成31年度	10,283	水道法に基づく水質検査を実施します。また、濁水対策として、配水管の洗浄を実施します。
合計	29,800	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
毎日検査(3項目)	365*3箇所=1,095回	365*3箇所=1,095回	366*3箇所=1,098回
水質検査回数	12回	12回	12回
配水管洗浄地区数	1地区	1地区	1地区
水道法による水質基準に基づく検査実施率	100%	100%	100%
毎日検査(3項目)の実施率	100%	100%	100%
配水管洗浄延長	5,000m	5,000m	5,000m

総合計画の位置付け		第5章-基本施策4-施策1(安全で安定した給水を確保します)		
会計 / 区分		水道事業会計 / 臨時経費		
事業名	9321	拡張事業		
担当所属		建設課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	上水道の供給を求める地区に上水道管の整備を行います。また、未普及地域への給水開始の検討を行います。安定給水を図るため、上水道管を新たに整備します。
事業の目的	給水区域の拡大を行うことにより、上水道使用可能人口を増やします。また、安定給水を図るため、上水道管を新たに整備します。
事業の効果	未普及地区に整備することにより、上水道が使用可能となります。また、安全で安定した給水となります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	21,600	都市計画道路 井野・酒々井線(井野地先)の道路新設及び橋梁設置にあわせて、配水管を整備します。 配水管 φ100mm L=70m
平成30年度	0	
平成31年度	0	
合計	21,600	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
整備管延長	0.07km	—	—
上水道管整備累計延長	0.38km	—	—

総合計画の位置付け	第5章-基本施策4-施策1(安全で安定した給水を確保します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 4款-1項-5目 / 経常経費		
事業名	9395	専用・簡易専用水道管理事業	
担当所属	生活環境課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	安全な水が供給されるよう工事をしようとする者からの申請に基づき、施設基準に適合するものであるかの審査、確認及び給水開始後立入調査等を行います。また、基準に適合していないと認めるときに、清掃その他の必要な措置を指示します。 飲用井戸に関する相談に対して、適切な助言を行います。
事業の目的	専用水道、簡易専用水道の適正管理を促進します。 飲用井戸に関する相談に応じるとともに、適切な助言を行います。
事業の効果	飲用水に起因する健康危機の回避が期待されます。 飲用井戸に関する相談に応じることにより、不安・懸念等の払拭が期待されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	647	<ul style="list-style-type: none"> 申請に基づく審査を行います。 確認及び給水確認後の立入調査等を行います。 飲用井戸に関する相談に適切に対応するため、専門技術研修を受講します。
平成30年度	647	<ul style="list-style-type: none"> 申請に基づく審査を行います。 確認及び給水確認後の立入調査等を行います。 飲用井戸に関する相談に適切に対応するため、専門技術研修を受講します。
平成31年度	647	<ul style="list-style-type: none"> 申請に基づく審査を行います。 確認及び給水確認後の立入調査等を行います。 飲用井戸に関する相談に適切に対応するため、専門技術研修を受講します。
合計	1,941	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
立入調査件数	27施設	27施設	27施設

総合計画の位置付け	第5章-基本施策4-施策2(災害に強い上水道施設の整備を進めます)		
会計 / 区分	水道事業会計 / 臨時経費		
事業名	9323	上水道管耐震化事業	
担当所属	建設課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	水は日常生活や経済活動に欠くことのできないものです。災害に強い水道にするため、耐震性の備わった水道管に入れ替えます。管路の更新は、耐震化計画による重要施設への優先度の高いものより計画的に耐震化整備を行います。
事業の目的	将来にわたって安全で安定的な水道水を供給し、地震災害等における水道施設の被害や水需要者への影響を最小限に食い止めるため、水道施設の耐震化整備を行います。
事業の効果	将来にわたって安全で安定的な水道水を供給し、地震災害等による被害や水需要者への影響を最小限とすることにより市民生活の早期回復を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	1,476,370	重要施設までの管路を優先し、その他の管路は計画的に、既存水道管の耐震化を図ります。(基幹管路、ユーカーが丘一丁目、江原台一丁目、白銀一丁目など) 配水管等更新 φ50～350mm L=10.221km
平成30年度	1,813,380	重要施設までの管路を優先し、その他の管路は計画的に、既存水道管の耐震化を図ります。(基幹管路、江原台二丁目、白銀三丁目・四丁目など) 配水管等更新 φ50～500mm L=13.0km
平成31年度	1,643,844	重要施設までの管路を優先し、その他の管路は計画的に、既存水道管の耐震化を図ります。(基幹管路、江原台二丁目、白銀一丁目・三丁目など) 配水管等更新 φ50～500mm L=13.0km
合計	4,933,594	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
更新管延長	10.2km	13.0km	13.0km
更新管累計延長	23.2km	36.2km	49.2km

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策1(生活系排水の適正処理を進めます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 4款-2項-3目 / 臨時経費		
事業名	9324	合併浄化槽普及促進事業	
担当所属	生活環境課	事業期間	平成22年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	下水道認可区域外で高度処理型合併処理浄化槽を設置する市民に、その設置費用の助成を行います。また、下水道使用可能区域以外で合併処理浄化槽の適正な維持管理を行っている市民に、その維持管理費用の一部を助成します。
事業の目的	良質な水資源の保全に努めるために、公共用水域等の水質汚濁防止を図ります。
事業の効果	良質な水資源の保全に努めるために、公共用水域等の水質汚濁防止が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	13,083	<ul style="list-style-type: none"> 下水道認可区域外で高度処理型合併処理浄化槽を設置する者に、その設置費用の助成を行います。 下水道使用可能区域以外で合併処理浄化槽の適正な維持管理を行っている市民に、その維持管理費用の一部を助成します。
平成30年度	13,083	<ul style="list-style-type: none"> 下水道認可区域外で高度処理型合併処理浄化槽を設置する者に、その設置費用の助成を行います。 下水道使用可能区域以外で合併処理浄化槽の適正な維持管理を行っている市民に、その維持管理費用の一部を助成します。
平成31年度	13,083	<ul style="list-style-type: none"> 下水道認可区域外で高度処理型合併処理浄化槽を設置する者に、その設置費用の助成を行います。 下水道使用可能区域以外で合併処理浄化槽の適正な維持管理を行っている市民に、その維持管理費用の一部を助成します。
合計	39,249	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
窒素除去型高度処理型合併処理浄化槽設置補助金交付基数	18基	18基	18基
合併浄化槽維持管理費補助金交付件数	補助した件数	補助した件数	補助した件数

総合計画の位置付け		第5章-基本施策5-施策1(生活系排水の適正処理を進めます)	
会計 / 区分		【会計】農業集落排水事業特別会計 1款-1項-1目 / 経常経費	
事業名	9327	排水施設維持管理事業	
担当所属	農政課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	農業集落排水処理施設の機能維持を実施するものです。
事業の目的	農業用排水の水質保全、農村生活環境の改善を図るとともに、併せて公共用水域の水質保全を図ります。
事業の効果	農業集落排水処理施設の機能が維持され、農業用排水の水質保全、農村生活環境の改善が図られるとともに、併せて公共用水域の水質保全が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	5,768	農業集落排水処理施設の維持管理
平成30年度	5,768	農業集落排水処理施設の維持管理
平成31年度	5,768	農業集落排水処理施設の維持管理
合計	17,304	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
農業集落排水接続率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策1(生活系排水の適正処理を進めます)		
会計 / 区分	【会計】農業集落排水事業特別会計 1款-1項-1目 / 臨時経費		
事業名	11252	排水施設整備事業	
担当所属	農政課	事業期間	平成27年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	農業集落排水処理施設の機器修繕等を行います。
事業の目的	農業集落排水処理施設の機器修繕を行うことで、施設の機能維持を図ります。
事業の効果	農業集落排水処理施設の機器修繕を行うことで、施設の機能維持が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	7,430	農業集落排水処理施設の設備修繕
平成30年度	2,381	農業集落排水処理施設の設備修繕
平成31年度	880	農業集落排水処理施設の設備修繕
合計	10,691	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
農業集落排水処理施設設備修繕数	7件	10件	4件

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策1(生活系排水の適正処理を進めます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 5款-1項-5目 / 臨時経費		
事業名	11792	農業集落排水事業特別会計への繰出経費(臨時)	
担当所属	農政課	事業期間	平成27年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	農業集落排水事業特別会計へ一般会計から経費を繰出すものです。
事業の目的	農業集落排水事業特別会計の円滑な運営の推進を図ります。
事業の効果	農業集落排水事業特別会計の円滑な運営の推進が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	2,430	農業集落排水事業特別会計への繰出経費(臨時)
平成30年度	2,381	農業集落排水事業特別会計への繰出経費(臨時)
平成31年度	880	農業集落排水事業特別会計への繰出経費(臨時)
合計	5,691	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
農業集落排水処理施設設備修繕数	7件	10件	4件

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策1(生活系排水の適正処理を進めます)		
会計 / 区分	下水道事業会計 / 臨時経費		
事業名	11839	汚水拡張事業	
担当所属	建設課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	公共下水道(汚水)未整備地区の整備を行います。
事業の目的	印旛沼をはじめとする公共用水域の水質改善が進まない中、生活環境の改善と良好な水環境を復元するため、未整備地区の公共下水道(汚水)の整備を行います。
事業の効果	公共下水道未整備地区の整備を行い、下水道に接続し、使用してもらうことにより、公共用水域の水質改善に寄与し、健全な水環境と良好な生活環境の構築の効果があります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	262,666	管渠布設工事、舗装復旧費など 志津14号枝線 志津1号枝線 マンホールトイレシステム整備 4箇所 事業計画図等電子データ化業務 下水道事業計画等変更業務
平成30年度	228,010	管渠布設工事、舗装復旧費など 志津14号枝線 マンホールトイレシステム整備 8箇所 下水道事業計画等変更業務
平成31年度	116,100	志津14号枝線舗装復旧費 マンホールトイレシステム整備 8箇所
合計	606,776	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
整備面積	3.23ha	7.95ha	—
整備済面積	2,761.85ha	2,769.80ha	2,769.80ha

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策1(生活系排水の適正処理を進めます)		
会計 / 区分	下水道事業会計 / 臨時経費		
事業名	11841	汚水改良事業	
担当所属	建設課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市の公共下水道(汚水)施設は、供用開始から相当な期間を経過していることから、老朽化する下水道ストックを将来にわたって適切に維持管理・改築・修繕していくために、ストックマネジメント計画を策定し、下水道施設全体を一体的に捉えた計画的・効率的な維持管理及び改築を進めていきます。
事業の目的	計画的で効率的な下水道施設の維持管理・改修を行うことで、施設の延命化を図り、汚水の排水能力を確保します。
事業の効果	市民への安心・安全な下水道サービスの提供並びに健全な事業経営を継続できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	639,030	ストックマネジメント計画策定 管渠調査(取付管) 中志津・千成・稲荷台 工事委託(管渠改修) 上座 管渠改修(長寿命化) 千成 " (幹線改修) 青菅 舗装復旧 新臼井田・上座・中志津・千成
平成30年度	845,100	ストックマネジメント計画策定 施設改修実施設計 ポンプ場 耐震工事実施設計(建築物) ポンプ場 取付管改修 中志津・千成・稲荷台 人孔ポンプ改修 市内 集中管理(人孔ポンプ) 市内 舗装復旧 上座・中志津・千成・稲荷台・青菅
平成31年度	1,074,000	ストックマネジメント計画策定 施設改修実施設計 ポンプ場 耐震工事実施設計(建築物) ポンプ場 取付管改修 中志津・千成・稲荷台 人孔ポンプ改修 市内 集中管理(人孔ポンプ) 市内 舗装復旧 上座・中志津・千成・稲荷台・青菅
合計	2,558,130	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
下水道管渠改修	2,400m	2,220m	6,000m
公共榧取付管改修件数	350箇所	350箇所	350箇所
下水道管渠調査	260箇所	250箇所	250箇所

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策2(雨水排水の処理施設の整備を進めます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-5目 / 経常経費		
事業名	188	都市下水路維持管理事業	
担当所属	治水課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	寺崎都市下水路及び山崎都市下水路における除草、補修等を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・フェンス等の施設の破損を早期に発見し、破損による転落事故等を防止します。 ・周辺住民の生活環境の悪化を防止します。 ・山崎都市下水路に併設する管理道路は通学路や京成佐倉駅への通勤路となっていることから、除草により見通しを良くし、防犯性を高めます。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・浸水被害を軽減し、周辺住民の安全に寄与します。 ・周辺環境の美化に寄与します。 ・通勤、通学者が安心して通行出来ます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	2,005	都市下水路の除草、補修等
平成30年度	2,005	都市下水路の除草、補修等
平成31年度	2,005	都市下水路の除草、補修等
合計	6,015	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
施設不良による被害件数	0件	0件	0件
除草面積	3,400㎡	3,400㎡	3,400㎡

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策2(雨水排水の処理施設の整備を進めます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-5目 / 臨時経費		
事業名	7519	都市下水路改修事業	
担当所属	治水課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	寺崎都市下水路、山崎都市下水路における施設の改修工事、大規模な浚渫などの臨時的な事業を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・住民等の転落事故を防ぐためフェンスを維持管理します。 ・雑草繁茂を防止するための修繕を行います。 ・都市下水路の流下機能の保持し、周辺環境等に配慮するために浚渫が必要です。
事業の効果	・フェンスにより住民、歩行者が安心して通行できるように維持します。防草工事により除草経費の削減や住環境の改善が見込まれます。浚渫により浸水被害、周辺の住環境の悪化を防ぎます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	2,733	<ul style="list-style-type: none"> ・寺崎都市下水路防草工事 ・寺崎都市下水路南部調整池越流堤改修工事
平成30年度	1,329	<ul style="list-style-type: none"> ・寺崎都市下水路防草工事
平成31年度	1,329	<ul style="list-style-type: none"> ・寺崎都市下水路防草工事
合計	5,391	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
パトロールの実施	2回/年	2回/年	2回/年
排水能力の確保	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策2(雨水排水の処理施設の整備を進めます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-4目 / 経常経費		
事業名	9310	排水路維持管理事業	
担当所属	治水課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	公団上で青道になっている法定外公共財産(排水路)は市内に無数に存在しており、施設の老朽化や堆積物による流下能力の低下による溢水、草の繁茂などに関する改善要望等が多数寄せられます。この対応として、排水路の機能保全を目的とした補修等を行います。また、美観の保持、害虫発生を抑制するため、管理用地の除草等を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 排水路の治水機能を確保します。 排水路用地を適正な状態に維持します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> 浸水被害を軽減し、周辺住民の安全に寄与します。 周辺環境の美化に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	17,924	排水路の補修、小規模の浚渫、除草等
平成30年度	17,924	排水路の補修、小規模の浚渫、除草等
平成31年度	17,924	排水路の補修、小規模の浚渫、除草等
合計	53,772	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
除草面積	21,000 m ²	21,000 m ²	21,000 m ²
施設不良による被害件数	0件	0件	0件
補修工事等件数	40件	40件	40件

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策2(雨水排水の処理施設の整備を進めます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-4目 / 臨時経費		
事業名	9311	排水路整備事業	
担当所属	治水課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	公団上で青道になっている法定外公共財産(排水路)について、未整備や老朽化、流下能力不足などに起因する浸水被害を防止するため、主に市街化調整区域の排水路の整備、改修等を行います。
事業の目的	排水路を新設、改修することにより、排水機能を確保して、浸水被害を軽減します。
事業の効果	田畑への溢水、住宅敷地内への排水流入、道路冠水等を軽減して、周辺住民の被害や生活環境を改善します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	17,298	工事:岩名地先排水路整備工事 委託:小篠塚地先排水路用地測量 岩富地先排水路用地測量 用地購入:岩富地先排水路用地
平成30年度	49,958	工事:岩富地先排水路整備工事 用地購入:小篠塚地先排水路用地
平成31年度	47,024	工事:天辺地先排水路整備工事
合計	114,280	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
排水施設整備延長	125m	200m	250m
整備改修率	81%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策2(雨水排水の処理施設の整備を進めます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-5目 / 経常経費		
事業名	9328	都市排水路維持管理事業	
担当所属	治水課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	地形の影響により雨水排水が集中して浸水被害が頻発しやすい地域に、ポンプ施設を設置して強制的に河川や水路に雨水を放流するため、大雨時に正常に機能するよう、各施設の保守点検等を行います。
事業の目的	非常時における各施設の動作を確実にします。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・浸水被害を軽減し、周辺住民の安全に寄与します。 ・道路冠水を防止し、車両、歩行者等の往来を確保します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	15,733	高崎川右岸左岸、東急上志津団地のポンプ施設に関する電気料、通信料、管理委託費、付随施設の保守点検費等
平成30年度	15,733	高崎川右岸左岸、東急上志津団地のポンプ施設に関する電気料、通信料、管理委託費、付随施設の保守点検費等
平成31年度	15,733	高崎川右岸左岸、東急上志津団地のポンプ施設に関する電気料、通信料、管理委託費、付随施設の保守点検費等
合計	47,199	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
ポンプ施設点検回数	15回	15回	15回
施設不良による被害件数	0件	0件	0件

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策2(雨水排水の処理施設の整備を進めます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-5目 / 臨時経費		
事業名	9329	都市排水路改修事業	
担当所属	治水課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	JR佐倉駅周辺や上志津に設置されている浸水被害を防止するための内水排除ポンプ施設の改修や、市街化区域内にある下水道計画に位置付けられていない雨水排水施設の改修等を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ施設の老朽化した部品の交換を行い、機能を維持します。 ・老朽化した雨水排水管に起因する道路陥没などの事故を防ぎます。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・浸水被害を軽減し、周辺住民の安全安心を確保します。 ・道路冠水、陥没を防止し、車両、歩行者等の往来を確保します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	92,076	工事:遠隔監視装置整備(樋ノ口橋、表町3丁目)、高崎川ポンプ場水位計交換(鎗木町2丁目)、ポンプ交換(小沼街区公園内)、操作盤交換(小沼街区公園内) 委託:手繰川第1排水区流域再編計画策定業務、手繰川第1七号幹線測量業務、高崎川第4排水区雨水抑制施設実施設計業務
平成30年度	139,852	工事:高崎川ポンプ場水位計交換(表町3丁目)、ポンプ交換工事(竜灯橋)、操作盤交換工事(竜灯橋)、高崎川第4排水区雨水抑制施設整備 委託:(仮称)上志津調整池実施設計業務、高崎川第3排水区雨水抑制施設実施設計業務、手繰川第1七号幹線実施設計業務
平成31年度	289,636	工事:遠隔監視装置整備(小沼仮設、警察署脇仮設)、高崎川ポンプ場ポンプ交換(法務局前)、水位計交換(鎗木町2丁目)、操作盤交換(法務局前)、ポンプ場移設(表町区民センター前)、東急上志津ポンプ場水位計交換、高崎川第3排水区雨水抑制施設整備、高崎川第4排水区雨水抑制施設整備 委託:高崎川第4排水区駅前広場雨水抑制施設実施設計 用地:(仮称)上志津調整池用地取得
合計	521,564	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
水位計交換数	2基	2基	2基
ポンプ交換数	2基	1基	1基

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策2(雨水排水の処理施設の整備を進めます)		
会計 / 区分	下水道事業会計 / 臨時経費		
事業名	11842	雨水拡張事業	
担当所属	建設課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	近年の局地的大雨により発生する市街化区域での浸水被害を抑制するため、公共下水道(雨水)を整備します。
事業の目的	局地的大雨による道路冠水や家屋等への浸水被害を抑制することを目的とします。
事業の効果	豪雨時でも安心して生活できるようになります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	45,000	委託:手繰川第1三号幹線実施設計 高野川上流排水路台帳作成 手繰川第1排水区浸水想定調査 上志津調整池用地測量 工事:印旛沼第1一号幹線整備工事
平成30年度	346,245	委託:印旛沼第1一号幹線流域検討委託 工事:上高野一号枝線整備工事 印旛沼第1一号幹線整備工事
平成31年度	371,245	委託:印旛沼第1一号幹線樋門実施設計 工事:上高野一号枝線整備工事・舗装復旧工事 手繰川第1三号幹線増補管整備工事 印旛沼第1一号幹線整備工事
合計	762,490	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
整備延長	68m	298m	650m
整備面積	1,571.90ha	1,634.27ha	1,639.70ha
整備率	74.7%	77.7%	78.0%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策2(雨水排水の処理施設の整備を進めます)		
会計 / 区分	下水道事業会計 / 臨時経費		
事業名	11843	雨水改良事業	
担当所属	建設課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	近年の短時間集中豪雨等により、浸水による家屋等への被害を抑制するため、公共下水道施設(雨水)の大規模な改修や改良を行います。
事業の目的	雨水施設の浚渫や大規模な改修を行うことにより、十分な排水能力を確保し、豪雨等による家屋等への浸水の被害を抑制します。
事業の効果	豪雨による異常出水に伴い発生する、低地での浸水被害を軽減できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	25,830	委託: 上志津排水路実施設計委託 高崎川第3排水区実施設計修正 工事: 手繰川第1号幹線水路改修 手繰川第1号幹線水路フェンス改修
平成30年度	115,500	工事: 鹿島川第2号幹線整備工事 手繰川第1五号幹線改修工事 上志津排水路整備工事
平成31年度	33,125	舗装: 鹿島川第2号幹線舗装復旧工事 工事: 手繰川第1七号幹線拡幅工事 印旛沼第2三号幹線フェンス改修、水路清掃
合計	174,455	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
改修延長	340m	100m	450m
補修・整備箇所数	1箇所	3箇所	1箇所

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策3(水洗化の促進と安定経営を図ります)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-4目 / 臨時経費		
事業名	7863	下水道事業会計への繰出経費(臨時)	
担当所属	治水課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	「地方公営企業繰出金について(通知)」に基づき、下水道事業会計における雨水整備事業に係る経費の全額を一般会計から支出します。 「地方公営企業繰出金について(通知)」に基づき、下水道事業会計における汚水の整備又は維持管理に要する費用の一部を一般会計から支出します。
事業の目的	下水道事業のうち、公費で負担すべき経費を適正に繰出すことで、下水道事業の経営の健全化を促進し、経営基盤を強化します。
事業の効果	下水道事業の財源を確保し、経営基盤を強化することで、市民の生活環境の保全または改善を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	260,451	下水道事業会計への繰出金(臨時分) ＜雨水繰出＞ ストックマネジメント計画策定、事業計画図電子データ化業務、雨水拡張事業(建設課)、雨水改良事業(建設課) ＜汚水繰出＞ 汚水分
平成30年度	561,159	下水道事業会計への繰出金(臨時分) ＜雨水繰出＞ 雨水拡張事業(建設課)、雨水改良事業(建設課) ＜汚水繰出＞ 汚水分
平成31年度	403,777	下水道事業会計への繰出金(臨時分) ＜雨水繰出＞ 雨水拡張事業(建設課)、雨水改良事業(建設課) ＜汚水繰出＞ 汚水分
合計	1,225,387	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
繰出金額(雨分)	96,578千円	418,995千円	270,120千円
繰出金額(汚水)	163,873千円	142,164千円	133,657千円
下水道事業の財源確保	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策6-施策1(身近な憩いの場を創出します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-6目 / 臨時経費		
事業名	73	岩名運動公園拡張整備事業	
担当所属	公園緑地課	事業期間	平成17年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	岩名運動公園のスポーツ施設等の大規模改修や整備を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が気軽に運動に親しむことのできる場、スポーツを通じた交流の場を整備することにより、誰もが生涯にわたって体を動かす楽しみを感じることでできる環境の形成を目指します。 ・施設が不足している現状を改善し、スポーツを通じた地域コミュニティの形成や世代間交流が促進される場の創出を目指します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もがいつでも安心して利用できる施設の整備を通じ、多様化する市民の需要を満たしつつ、健康づくりや青少年の心身育成に資する場、市民生活に潤いや安らぎをもたらす身近な憩いの場の創出が図られます。 ・近隣市町村団体等との交流大会を開催できる規模の施設を整備することで、スポーツを通じた市民交流が促進される場の創出が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	495,874	委託:長嶋茂雄記念岩名球場改修工事施工監理等業務委託 陸上競技場照明設備設計業務委託 8基 長嶋茂雄記念岩名球場完成に伴うイベント開催 工事:長嶋茂雄記念岩名球場改修工事 陸上競技場全天候型舗装改修工事 A=5,223 m ²
平成30年度	192,046	委託:テニスコート照明設備設計業務委託 8基 駐車場拡張用地測量業務委託 A=7,000 m ² 工事:陸上競技場照明施設設置工事 8基 テニスコート人工芝舗装工事 6コート プール防水シート及び塗装工事 (幼児用プール)
平成31年度	91,552	委託:プール改修設計業務委託 駐車場拡張用地現況測量業務委託 L=120m 工事:テニスコート照明施設設置工事 8基
合計	779,472	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業実施施設名	野球場 陸上競技場	駐車場拡張用地 テニスコート プール 陸上競技場	駐車場拡張用地 テニスコート
整備・改修・更新等を行う施設数	2箇所	3箇所	1箇所

総合計画の位置付け	第5章-基本施策6-施策1(身近な憩いの場を創出します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-6目 / 経常経費		
事業名	290	公園施設維持管理事業	
担当所属	公園緑地課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	公園利用者が快適に公園を利用できるように、除草、清掃、トイレ清掃など適切な維持管理を行います。また、安全で、かつ安心して利用できるよう遊具や施設の点検を行い、必要に応じて修繕や補修工事を行います。
事業の目的	市民が安全でかつ安心して、さらに快適に利用できるよう適切な維持管理を行います。
事業の効果	身近な市民の憩いの場、スポーツやレクリエーション、コミュニティ活動の場を提供することで、市民の健康維持や子育て支援、市民活動の活性化につながります。また公園という身近な場所で花や緑など自然に親しむ機会を提供することにより、市民生活の満足度向上や景観美化につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	351,903	公園管理委託料、公園維持補修工事など <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理委託料 4公園 ・公園管理委託料 285公園 ・公園維持補修工事 20件 ・公園施設修繕料 50件 ・公園清掃協力団体謝礼 42団体
平成30年度	351,903	公園管理委託料、公園維持補修工事など <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理委託料 4公園 ・公園管理委託料 285公園 ・公園維持補修工事 20件 ・公園施設修繕料 50件 ・公園清掃協力団体謝礼 42団体
平成31年度	351,903	公園管理委託料、公園維持補修工事など <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理委託料 4公園 ・公園管理委託料 285公園 ・公園維持補修工事 20件 ・公園施設修繕料 50件 ・公園清掃協力団体謝礼 42団体
合計	1,055,709	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
公園管理箇所数	289箇所	289箇所	289箇所
公園の苦情・要望に対する現場確認	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策6-施策1(身近な憩いの場を創出します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-6目 / 臨時経費		
事業名	291	(仮称)佐倉西部自然公園整備事業	
担当所属	公園緑地課	事業期間	平成18年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	(仮称)佐倉西部自然公園は、整備基本計画において、予定区域を4つのゾーンに分け、各エリアの特色を活かした整備を行うとしています。整備基本計画に基づく各ゾーンにおいても、その特色を充分考慮した詳細計画を策定し、整備を図ります。地権者を含む地域の方々をはじめ、近接公的機関や市民の協力により、個別詳細計画や将来的な維持管理の協力体制を検討します。
事業の目的	(仮称)佐倉西部自然公園整備基本計画に基づき、市民意見を反映しつつ、里山・谷津の景観を保全・再生することで、身近な自然環境にふれ合う機会や、自然から学ぶ機会の創出を図ります。また、里山自然環境を適切に維持保全することで、都市と農村との交流を図り、身近なふるさとの文化の継承を図ります。
事業の効果	谷津田と斜面林が一体として残された里山自然環境を保全することで、手繰川・上手繰川の自然環境を借景として、身近な市民の憩いの場を創出することができます。また、保全のための方策として、市民の理解と協力を得ながら公園化を図り、望ましい維持管理を行いながら次世代に貴重な資産として里山自然環境を継承することが可能となります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	22,265	道路等公共用地測量業務委託 L=850m 運動広場予定地用地測量業務委託 A=1.9ha 景観保全、除草業務委託 A=12ha*1回、A=7.2ha*2回、巡回管理36回 土地改良区賦課金 運動広場予定地現況測量業務委託 A=2ha
平成30年度	25,437	道路等公共用地測量業務委託 L=850m 景観保全、除草業務委託 A=12ha*1回、A=7.2ha*2回、巡回管理36回 土地改良区賦課金 用地取得 A≒4,500 m ²
平成31年度	47,202	道路等公共用地測量業務委託 L=850m 景観保全、除草業務委託 A=12ha*1回、A=7.2ha*2回、巡回管理36回 土地改良区賦課金 運動広場整備工事 A=1ha 用地取得 A≒6,900 m ²
合計	94,904	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業実施内容	運動広場用地測量 運動広場現況測量	運動広場用地買収	運動広場整備工事
(仮称)佐倉西部自然公園内の公共用地の測量実施延長	850m	850m	850m
景観保全・管理面積	19.2ha	19.2ha	19.2ha

総合計画の位置付け	第5章-基本施策6-施策1(身近な憩いの場を創出します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-6目 / 経常経費		
事業名	403	グリーンリサイクル事業	
担当所属	公園緑地課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	公園、緑地、街路樹の維持管理から発生する剪定枝、刈り草をチップ化し、リサイクルを図ります。
事業の目的	公園、緑地等から発生する剪定枝、刈草等は焼却処分することによる環境への影響を考慮し、これらをチップ化し、チップ材を公園、緑地等に敷くことにより雑草の抑制、樹木の育成等に活用し、リサイクルを図ります。
事業の効果	雑草の抑制効果もあるチップ材を活用することにより、草本類の初期成長を緩やかにし、木本類の生長を促すことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	25,073	樹木チップ化委託料 ・樹木チップ化業務委託 ・チップ化作業場搬入管理業務委託
平成30年度	25,073	樹木チップ化委託料 ・樹木チップ化業務委託 ・チップ化作業場搬入管理業務委託
平成31年度	25,073	樹木チップ化委託料 ・樹木チップ化業務委託 ・チップ化作業場搬入管理業務委託
合計	75,219	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
チップ化する量	4,300 m ³	4,300 m ³	4,300 m ³
チップのリサイクル率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策6-施策1(身近な憩いの場を創出します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-6目 / 臨時経費		
事業名	7790	公園整備事業	
担当所属	公園緑地課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	上座総合公園や佐倉ふるさと広場など、大規模公園の老朽化している公園施設のうち、危険性の高い施設の補修や改修あるいはそのための大規模な点検作業を効率的に進めます。また、市民の多様な活動への一助となるよう、新規公園を整備します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 公園利用者のニーズに対応したサービス(スポーツ・余暇活動拠点、都市防災拠点、地域振興拠点等)を提供します。 安心して安全に利用できる快適な公園施設を提供します。
事業の効果	公園は、良好な都市環境を形成するのみならず、子供から高齢者までの幅広い年齢層の自然とのふれあい、レクリエーション活動、健康運動、文化活動等多様な活動の拠点となっています。整備によって、身近な憩いの場として人びとが集い、安心して多様な活動を行うことのできる場の創出と保持が可能となります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	23,105	上座総合公園プール防水シート及び塗装工事 白銀公園隣接地用地測量業務委託 A=200 m ² 白銀公園隣接地用地取得
平成30年度	5,845	白銀公園現況測量業務委託 A=8,000 m ² 佐倉ふるさと広場風車点検業務委託
平成31年度	1,545	白銀公園現況測量業務委託 A=12,000 m ²
合計	30,495	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
測量面積	200 m ²	8,000 m ²	12,000 m ²
整備・改修・点検等を行う公園施設	1箇所	1箇所	0箇所

総合計画の位置付け		第5章-基本施策6-施策1(身近な憩いの場を創出します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 7款-3項-6目 / 臨時経費	
事業名	11266	佐倉城址公園整備事業	
担当所属	公園緑地課	事業期間	平成27年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉城址公園の老朽化した施設の改修を実施するとともに利便性の向上を図ります。拡張区域については、宮小路市宮住宅跡地等整備構想に基づいた整備を実施します。また、拡張区域周辺の公共施設は佐倉市地域防災計画に避難所等として位置付けられていることから、防災活動拠点としての機能も持たせます。
事業の目的	来園者の安全性を確保します。 当時の佐倉城の様子を彷彿できるよう修景します。
事業の効果	来園者の満足度、来園者数の増加が図れます。 防災活動拠点として、周辺の公共施設と連携を図れます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	3,600	電気工作物撤去移設(電柱)
平成30年度	56,700	公園整備工事(拡張区域) A=22,000 m ²
平成31年度	15,228	階段改修工事 L=140m
合計	75,528	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業実施内容	電柱等撤去移設等	公園整備工事	階段改修工事

総合計画の位置付け		第5章-基本施策6-施策2(花とみどりのまちを推進します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 7款-3項-7目 / 経常経費	
事業名	189	緑と花づくり事業	
担当所属	公園緑地課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・種苗配布団体に花苗を配布します。 ・市内小学生によるチューリップ植え付け事業、チューリップ図画作文コンクール、花づくりに関する講習会、市民・地域参加のコンクール等を実施します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・美しい緑豊かな景観づくりと住みよいまちづくりに向けて、積極的な緑化活動を支援します。 ・身近な自然に親しめる憩いの場として、市内に残っている市有地等の保全を図り、保存樹等の良好な維持管理に努めるとともに、動植物の生息・生育環境を大切にすることによって、自然と人の共生する快適な生活環境を実現します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・花や緑を身近に感じられる快適なまちづくりとして、緑化を促進します。 ・市民、行政が一体となって市内の緑化推進を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	11,003	緑化用種苗生産委託料、チューリップ植付事業など
平成30年度	11,003	緑化用種苗生産委託料、チューリップ植付事業など
平成31年度	11,003	緑化用種苗生産委託料、チューリップ植付事業など
合計	33,009	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
地域活動	120,000 苗 (138 団体)	120,000 苗 (138 団体)	120,000 苗 (138 団体)
地域経済・産業との関連事業	100,000 球	100,000 球	100,000 球
チューリップ植付参加校数	23 校	23 校	23 校
コンクール等の開催事業	4 件	4 件	4 件
緑化保全事業	5 件	5 件	5 件
名木古木保全事業	101 件	102 件	103 件

総合計画の位置付け	第5章-基本施策6-施策2(花とみどりのまちを推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-7目 / 経常経費		
事業名	585	街路樹維持管理事業	
担当所属	道路維持課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	良好な市街地環境の形成を図るため、道路の植樹帯の除草、清掃、街路樹の剪定等、年間を通じた適切な街路樹等の維持管理を行います。
事業の目的	年間を通じた、除草、清掃、剪定等を適切な維持管理を行うことにより、日照・通風の確保や、落ち葉による清掃の軽減、交通標識の服蓋(ふくがい)を予防するとともに、うるおいのある都市景観の形成を図ります。
事業の効果	街路樹を適切に管理することにより、市街地の景観形成が図られるとともに、歩行者の安全確保が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	71,638	街路樹の維持管理 ・街路樹維持管理委託料(市内街路樹の年間管理) ・街路樹剪定業務委託
平成30年度	71,638	街路樹の維持管理 ・街路樹維持管理委託料(市内街路樹の年間管理) ・街路樹剪定業務委託
平成31年度	71,638	街路樹の維持管理 ・街路樹維持管理委託料(市内街路樹の年間管理) ・街路樹剪定業務委託
合計	214,914	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
街路樹管理路線数	217路線	217路線	217路線
街路樹管理延長	70km	70km	70km
街路樹の苦情・要望に対する現場確認率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策6-施策2(花とみどりのまちを推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-7目 / 経常経費		
事業名	586	緑地維持管理事業	
担当所属	公園緑地課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	草刈り、清掃、樹木の剪定、枯木の伐採等を行い、良好な緑地の保全を図ります。また、緑地の補植等を行い再生に努めます。
事業の目的	緑地の保全により大気浄化、温度調節及び住環境保全機能等が図られ、また、自然景観の形成により市民にうるおいややすらぎを提供します。
事業の効果	緑を守り緑豊かな都市環境を保全することにより、大気浄化、温暖化の抑制が図られるとともに、自然景観の形成により市民にうるおいややすらぎを提供します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	49,832	緑地管理委託料 ・緑地管理委託料(さくら庭園を除く緑地の管理) ・さくら庭園・鎗木緑地管理委託料 ・鎗木小路市民緑地管理委託料
平成30年度	49,832	緑地管理委託料 ・緑地管理委託料(さくら庭園を除く緑地の管理) ・さくら庭園・鎗木緑地管理委託料 ・鎗木小路市民緑地管理委託料
平成31年度	49,832	緑地管理委託料 ・緑地管理委託料(さくら庭園を除く緑地の管理) ・さくら庭園・鎗木緑地管理委託料 ・鎗木小路市民緑地管理委託料
合計	149,496	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
緑地管理の箇所数	49箇所	49箇所	49箇所
緑地の苦情・要望に対する現場確認率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策6-施策2(花とみどりのまちを推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-7目 / 臨時経費		
事業名	9333	緑地整備事業	
担当所属	公園緑地課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	緑地の機能保全を図ります。また、緑地の適正な配置を考慮し、地域の実情に沿った有効的な土地利用を図ります。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・緑の空間の適正な配置により、オープンスペースとしての機能の効果を高めます。 ・斜面緑地の巡回監視に努め、緑地の機能保持を図ります。 ・斜面緑地等の適正な配置と土地利用を図り、将来的な土地の有効活用につなげます。
事業の効果	緑の空間は、潤いある景観を形成するとともに、気候の調整機能、延焼防止等による防災機能、多様な生物を育む場としての機能など、多様な役割を担っています。さらには四季の変化を通じて市民の心に安らぎを与え、地域文化形成の一助となるなど、市民生活に豊かな彩りを与える存在でもあります。佐倉市の実情に応じた適正な配置と維持保全により、緑をとりまく地域環境に対する市民の関心を高め、緑の郷土に対する愛着心の向上を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成29年度	1,256	鐺木小路市民緑地 看板設置 トイレ安全対策
平成30年度	1,286	鐺木小路市民緑地 散策路整備
平成31年度		
合計	2,542	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
巡回パトロール数	12回	12回	12回
整備箇所数	1箇所	1箇所	—